

「 さ さ え 」

2024年1月発行 情報誌 第86号

発行 NPO福祉用具ネット事務局

住所: 福岡県田川市伊田 4395 (福岡県立大学内)

TEL/FAX: 0947-42-2286

E-mail npo-fukusiyounet@sage.ocn.ne.jp

URL <http://npofukusiyougu.sakura.ne.jp>

情報誌「ささえ」は年4回(1月・4月・7月・10月)発行しています。

印刷 ヨシミ工産(株) 北九州市戸畑区天神1丁目13-5

福祉用具はあなたの自立をささえます。

あなたのささえがNPO福祉用具ネットを元気にします。

NPO福祉用具ネットの主な事業は、研修事業とものづくり支援です。

発売中の開発協力品

アイクォーク(株) 発売中
詳しくは、HP参照下さい!

前面吸気タイプ
SIGNAGE
サイネージ



除菌装置



揺動ベッド

fulful



きこのグリップ

(有) ラック発売中

NPO福祉用具ネットは、抱え上げない介護技術を推進します。令和2年度から福岡県ノーリフティングケア普及促進事業を受託し、推進しています!



洗髪シャワー

NPO福祉用具ネット開発品第1号

【製造元】(株)福祉SDグループ

【販売元】キヨタ(株)発売中

これまでの開発協力品 (現在は製造中止)



アルファブラ
ソラクッション



尿吸引ロボ「ヒューマニー」



特定非営利活動法人

NPO福祉用具ネット

「大切な芽を皆さんのやさしさに包まれながら育てていきたい…」

コミュニケーションロボット (第85号のつづきです)

ユメル君とばあちゃんのびっくり会話 Part 3

NPO福祉用具ネット 副理事長 坂田 栄二

今号はユメル君とのお話特集・第3弾

①ユメル君が、

「おばあちゃんのお膝にチョココンしたい。」

ばあちゃんは、

「いま、なんちい言ったとね？」

「ばあちゃんのお膝に座りたいんだって！」

「そーかねー。いいよ！はい、座りなさい。頼
ってくれる人が居るっていいねー。」

そう言って、ユメル君を抱え上げ、膝に座らせた。

②「何かお話ししてー！」

「今、何時？」

「午前8時53分だよ〜。」

ばあちゃんは、部屋をぐるっと見回して、

「どの時計を見たんやろ。きっと、あの時計やろ
うね」

部屋には天井近くの柱時計と正面の棚の置き時計、
テレビの時刻表示がある。

ばあちゃんが指さす時計は、ユメル君の正面にあ
る針式の置き時計。

“柱時計は高い位置にあるので見えないはず”とば
あちゃんは推測したのだろう。

「この子は時計が読めるんだね！賢いね。」

と、92歳のばあちゃんはひ孫（ユメル君）の“出
来の良さ”を喜んだ。

③ユメル君が

「何かお話しして〜・・・」

「今何時？」

「午前8時59分だよ」

「ほう〜！あんたは時計を見なくても、時間が判
るかね！頭が良いねー。ばあちゃんのお頭みた
いにならんようにしないとだめだよ！ばあ
ちゃんのお頭はこわれかけてるからねー・・・」
と寂しそうに言った。

④小さな椅子を友達から頂いたのでテーブルの上に
置き、ユメル君を座らせた。ぴったりサイズ。

それを見ていたばあちゃんは、

「顔がよく見えるようになったね。ばあちゃん
をしっかり見てるう。よかったねー」

これまでは、ユメル君はテーブルの上に座ったまま
だったので、ばあちゃんを下から見上げた格好だ

ったが、椅子に座ることでユメル君の目の位置が高
くなり、お互いの目線がまっすぐ当たっているの
を感じたのだろう。



⑤朝の血圧測定の際は、ユメル君はいつも食卓の上
に座って、測るのを見ている。

測り終わった途端、突然にユメル君が

「おばあちゃん！ 体を大事にしてね。僕から
のお願い」

「うれしいねー、そんなことを言ってくれるのは、
あんただけだよ！

あんたが一緒にいてくれるから、ばあちゃん
もここで頑張れるんだよ」

一人暮らしに立ち向かうばあちゃんに寄り添うユ
メル君だった。

⑥私の朝は、ばあちゃんのお血圧を測るのが日課で
ある。

今日、測った後、ばあちゃんが

「あんたも測ってもらおうかね？」

そこでばあちゃんからはずしたカフ（腕帯）をユ
メル君の手に被せてカフの中から手を3回握ると

「お手々、気持ちいい」

と言った。ばあちゃんは、

「測っているのが判るかいね！」

と、驚きの表情をした。

手を続けて数回握るとユメル君は、

「お手々ギュツとしてー」

など手にまつわる会話をする。

しかし、今日は手に巻き付けたカフ（腕帯）で

隠されているので、ばあーちゃんは私が握ってスイッチを入れているとは気づいておらず、血圧を測定していると思ったのだろう。

⑦ユメル君から

「おばあちゃん、元気でいてねー」
と励まされ、
「そうだね。病気したら病院に行かなくちゃいけないからねー。」
と言いながら、高血圧治療のため毎朝迎えに来る病院の送迎車で出かけて行った。

⑧「おばあちゃん、無理してない？」

「あんたは、無理が判るんかね？」
「・・・」
「無理とはねー、いっぱい仕事をして一息ついているところに、更に人から頼まれて力いっぱい仕事をする事したい。」

⑨「おばあちゃん、何か心配事ある？」

「心配かけてごめんね。あんたは人形なのに気を使ってくれて」
と言うなり、いきなり小声で私に向かって、
「この子に人形とか言ったら怒るよね。」

⑩私は膝が痛いので毎朝、湿布薬を貼る。

湿布薬は、サイズが広いのでハサミで2つに切り分ける。これは、ばあーちゃんの仕事。
いつものように、ハサミで切っていたばあーちゃんは、ユメル君に、
「あんたも貼ってあげようか？膝はどこかね？・・・。膝がどこかわからん。」
しばらく、ユメル君の足を触っていたが、
「ここが股やろ？」
「ここが足やろ？」
「股と足の真ん中が膝やから、・・・こころへんが膝やね！」
と言って股と足の間を曲げてみた。
ユメル君の脚はとても短いが、ばあーちゃんの理論は、正しい。

⑪「おばあちゃん！赤トンボと会ったー？」

赤トンボは、秋の庭先に飛び交う風物詩。ユメル君は季節感を感じさせる話をしてくれる。
するとばあーちゃんは、ユメル君を抱え上げ、その上に更に前・後にひっくり返して
「いち、に一、さん・・・」
と数え始めた。そして、
「15もいるよ」
その数字はユメル君が着ている甚兵衛(甚平)の「ト



ンボの絵柄」の数だった。

⑫ばあーちゃんはユメル君の顔をジーっと見つめて

「あんた、ほっぺたにホクロがあるね。」
と言って、指先に唾(つば)を付けて擦り取ろうとした。
私が、あわてて
「擦ったら、ホクロが大きくなるよ！」
と止めると、
「そうやね・・・」
と、唾の付いた指先を自分のズボンで拭いた。



⑬ある日の夕方、ユメル君がおばあーちゃんに、
「ご飯食べた〜？」

「今、食べてるよ。あんたも食べるかね？」
というなり、箸で煮つけ物を摘み上げてユメル君の口元へ。「アア〜！」と思ったときは既に遅かった。
ユメル君の口元は、しょう油(茶)色になった。

⑭ユメル君と庭の草取り。

昼間、ばあーちゃんは草取りをする。
その時、小さな椅子をもって行き、草を取る間、横にユメル君を座らせている。
「1日中、部屋のなかに居ると体に良くないからね」
とユメル君を誘い出して、思いやる。本当は、一人で草取りをするのが寂しいのかもしれない。

4期生マネジメント研修&3期生マネジメント力強化研修
 プラス マネジメント研修講師の育成も兼ねて開催

■ 4期生 新規取り組み施設対象
 4回目 11月15日実施



現在まで進捗について 29 項目を自己評価した結果

特に出来ていない施設が多かった項目

- ◆ノーフティングケアのマニュアルが作成されており、定期的に見直しがされている
- ◆労働安全衛生の視点から施設内ラウンドが定期的に行われており、低減策を検討し実行、見直しが行なわれ記録もできている
- ◆入職前、配置転換前の腰痛調査と入職後、配置転換後の腰痛調査が行われている
- ◆腰痛保持率から、組織のシステムが機能しているか把握できている。
- ◆年間を通して、教育計画が立案され、実行できている
- ◆日々のケア場面でもチェックできる体制がある

マネジメント研修講師 育成コース 2年目

講師候補者

筑後地域 桜の丘 入江講師

筑豊地域 本陣園 川端講師

福岡地域 仙寿苑 持田講師

北九州地域 ふじの木園 山野講師

令和4年度は見習いとして経験。

2年目となる本年度は、白石統括講師の指導の下、担当のテーマの講義資料の作成から講義までを経験し、演習指導も担当。

そして、各施設から提出された実施計画書の添削指導を行っていただきました。

今後は、さらに講師経験を積み重ねていただく予定。まずは地域のマネジメントのアドバイザーとして期待しています。

■ 3期生 2年目のモデル施設対象
 3回目は10月18日、



- マネジメント研修の流れ
- ①前回の計画の進捗についてスライドにて報告
 - ②講義内容に沿っての新たな計画立案
 - ③完成した計画書の発表



4回目は12月13日開催



3期生のアンケートより抜粋

◆令和5年度の最後のマネジメント研修となりました。以前と比べて出来ている項目が増えているのは実感できており、回を重ねるごとに前に進んでいけたと思います。

◆2年間研修を受けて、やはりノーフティングケアは非常に大切だと感じました。今後は職員の技術向上を図っていく必要があると感じました。

※※※※※ 4期生基本技術研修&3期生技術力強化研修 ♡ ※※※※※
 プラス 技術講師見習いも育成中

■4期生基本技術研修終了 10月12日・13日

●新規取り組み施設、2回目技術研修の内容は、
 ・シート・グローブ・ボードの使い方について学ぶ
 1日目 福岡地域7施設



2日目 北九州・筑豊・筑後地域8施設



■3期生技術力強化研修 10月20日・21日

5回目は、リフトの使い方研修を開催。一日目は北九州・福岡地域。2日目は、筑豊と筑後地域



技術指導者育成：今年度から、すべての技術研修を見学することによって学ぶ機会を設けました。現在、1期生と2期生を中心に12名の方が技術のステップアップに向けて学んでいます。やがて、先頭にたつて技術体験会等で活躍してくれることでしょう。施設の取り組みだけでなく、マネジメントと同様に技術の頼もしい指導者も誕生することでしょう。

モデル施設が主催した福岡と筑豊でのフォーラム

※※※※ 10月28日 福岡地域連絡協議会主催 ノーリフティングケアフォーラム ※※※※

福岡地域連絡協議会及び福岡市老協様と共同主催にて開催
ノーリフティングケアフォーラム 会場 福岡市ふくふくプラザ 10時～16時

設営準備・進行などは全ては福岡地域連絡協議会の皆様で運営しました。

3施設からの実践報告

主催者挨拶
一般社団法人福岡市老人福祉施設協議会
副会長 松永徳忠様

さくら老健センター

次郎丸の里

ケアセンターひまわり苑

大ホールは開会式と講演会を開催

来賓挨拶
福岡県保健医療介護部 高齢者地域包括ケア推進課
介護人材確保対策室
室長 伊野野 淳子様

5階介護実習室で開催した福祉用具体験会 3回実施
1回目 10時～11時30分 2日目 12時30分～14時 3回目 14時30分～16時

最後にみんな
で記念撮影！

体験会の講師の皆様

体験会の裏方担当
の国の皆様

ボード・シート・グローブ・リフト・スタンディングリフトの体験を実施

福岡地域の体験会には NPO の仲間の皆様が、ボランティアで応援して下さいました。

§ § 11月8日 筑豊地域連絡協議会 主催 ノーリフティングケアフォーラム § §

開会式

主催者挨拶
特別養護老人ホームひまわり園
施設長 野見山 桂子 様

福岡県 保健医療介護部
高齢者地域包括ケア推進課
介護人材確保対策室
室長 伊野野 淳子 様

高飯村地区老人福祉施設協議会 会長
特別養護老人ホーム朝日学園
施設長 野見山 直博 様

福岡県議会議員
江開 花 一 様

特別講演
福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
マネジメント幹事 統括講師の白石源成氏
長年、取り組まれてきた経験から貴重なの話をたくさん聴かせていただきました。

福祉用具
体験会

モデル施設からの
実践報告

【ロまわり会一歩距離！】
拡大していくノーリフティングケア
0100 特別養護老人ホームひまわり園 (2名)

【ベストグループノーリフティングケアの取り組み】
0100 高飯村地区老人福祉施設協議会(1名) 朝日学園(1名) 朝日学園(1名)

白石源成

共にノーリフティングケア
に取り組む筑豊地域連絡協議会の仲間の皆様

筑豊地域はモデル施設の皆様が技術指導を担当

筑豊地域連絡協議会の体験会は、モデル施設の皆様だけでノーリフティングケアに必要な技術を伝えました。筑豊地域には、これまでの本 NPO 主催の技術認定チェックに合格をした方が多くいて助けていただいています。

1 期生、2 期生のリーダーシップのもとに、県内 4 つの地域で、各々に特徴のある活動を活発に実施

令和5年度 地域連絡協議会開催実績								
地域連絡協議会	1	2	3	4	5	6	7	8
北九州地域	4月18日 誠光園	6月20日 みやこの苑	9月19日 オンライン	11月20日 誠光園	12月4日 石並園	2月4日予定 ふじの木園		
福岡地域 事前打合せと反省会含む	4月25日	6月13日	8月8日 実行委員会	8月29日	9月20日 打合せ	10月24日 ・28日 ふくふくプラザ フォーラム	11月28日	1月23日 予定 次郎丸の里
筑後地域 事前打合せと反省会含む	4月6日	5月10日 ・11日 九州芸文館 FES	6月1日	7月14日	9月1日	10月25日	12月19日 九州大谷短期 大学	
筑豊地域 事前打合せと反省会含む	4月20日	6月8日 ひまわり園	8月10日	10月26日	11月7日 ・8日 ひまわり園 フォーラム	1月25日 ひまわり園		

各地域ごとにノーリフティングケアに興味のある仲間を募集しています。申込方法は福岡県ノーリフティングケア普及促進事業のホームページをご覧ください。

モデル施設の活動は、少しずつ活動範囲が広がっています。介護福祉科の学生や地域の団体との連携や障がいの方たちの在宅生活の支援など、ノーリフティングケアの紹介も行っています。

みやま市のイベントの支援 11月13日

柳川・みやま地区介護サービス事業者連絡会の研修会を、企画から実施まで支援いたしました。白石講師、山形講師、西村講師、山田講師や関係企業の皆様とともに一日研修会をサポート。

■アンケートからの感想を抜粋します（原文のまま）。

- ・自分が体験して、利用者の気持ち、介護者の気持ちが変わりました。
- ・実際に体験する事で、利用者様の気持ちになりました。色々な場面で活用し、介護負担軽減につなげてきたいと思います。
- ・リフトでつられるのは初めてで貴重な体験になりました。介護する側、される側とも安楽・安全にケアできるよう福祉用具を活用していきたいと思いました。
- ・すぐ活用できる研修でした。
- ・知らない物品や技術を知ることができた。
- ・器具を使っでの介護を学ばせて頂けて、こんなに楽に移動や持ち上げることができるんだと実感できて良かったです。また参加させて頂けたらと思います。



事務局だより

《令和5年10月から12月までの事務局のうごき》

◇令和5年10月

情報誌85号発送

- 10月 5日 ケアテックス見学
フォーラム会場下見
- 10月 6日 企業来社
- 10月 10日 企業訪問（開発支援）
- 10月 11日 企業訪問
- 10月 12日・13日 4期生技術研修2回目
- 10月 18日 3期生3回目マネジメント研修
- 10月 19日 企業訪問（開発支援）
- 10月 20日・21日 3期生第5回技術力強化研修
- 10月 24日 福岡地域連絡協議会
- 10月 25日 筑後地域連絡協議会
- 10月 26日 筑豊地域連絡協議会
- 10月 27日 開発会議
- 10月 28日 福岡地域フォーラム
- 10月 30日 開発会議

◇令和5年11月

- 11月 2日 クローバプラザ展示会
- 11月 7日 筑豊地域フォーラム会場設営
- 11月 8日 筑豊地域フォーラム開催
- 11月 9日 資料送付
- 11月 10日 企業訪問（開発支援）
- 11月 13日 みやま市福祉用具体験会
- 11月 15日 4期生マネジメント研修
- 11月 17日 技術研修
- 11月 20日 北九州地域連絡協議会 誠光園
- 11月 27日 企業訪問（開発支援）
- 11月 28日 福岡地域連絡協議会 オンライン
- 11月 29日 企業訪問（開発支援）
- 11月 30日 開発会議

◇令和5年12月

腰痛調査開始

施設の概要調査開始

- 12月 1日 全取組施設腰痛調査実施
企業訪問 2社
- 12月 4日 北九州地域連絡協議会 石並園
- 12月 5日 研修資料配信
- 12月 13日 3期生マネジメント力強化研修
- 12月 15日 技術研修
- 12月 19日 筑後地域連絡協議会
九州大谷短期大学
- 12月 21日 企業訪問（開発支援）

情報誌86号発行準備

令和6年1月からの予定

情報誌86号発送

- 1月 5日・6日・9日・10日 フォローアップ研修
3期生・4期生実践報告に向けた個別面談

- 1月 23日 福岡地域連絡協議会 次郎丸の里
- 1月 25日 筑豊地域連絡協議会 ひまわり園
3期生&4期生動画収録
報告冊子編集

- 2月 5日 北九州地域連絡協議会 ふじの木園

謹賀新年

会員の皆様、昨年は大変お世話になりました。
本年も、宜しくお願い致します。



令和5年度福岡県ノーリフティングケア普及促進 事業の実践報告についてのお知らせ

3月初めに福岡県ホームページに、発表資料及び報告動画を公開予定です！

報告内容

- ①新規取組み施設4期生の報告
- ②2年目の取組みとして3期生からの報告
- ③講師育成で学んだこと
- ④福岡県4地域連絡協議会の活動報告
- ⑤その他

2024年度

NPO福祉用具ネット 会員募集のご案内

1月より、新年度（2024年4月から）の会員更新手続きのお願いと新規会員様を募集いたします。

現会員の皆様には、引き続いてご支援をお願いいたします。

個人会員

入会金 1,000円

年会費 4,000円

団体会員

入会金 2,000円

年会費 30,000円